

大阪湾漁場環境速報

平成28年12月2日発行
兵庫のり研究所

栄養塩は全域で6 $\mu\text{g-at/L}$ 以上となっており、各ノリ漁場周辺での栄養塩は十分量で推移しています。大型珪藻コシノディスカスが確認されますが特に問題となる発生量ではなく、その他の珪藻はほとんど確認されませんでした。

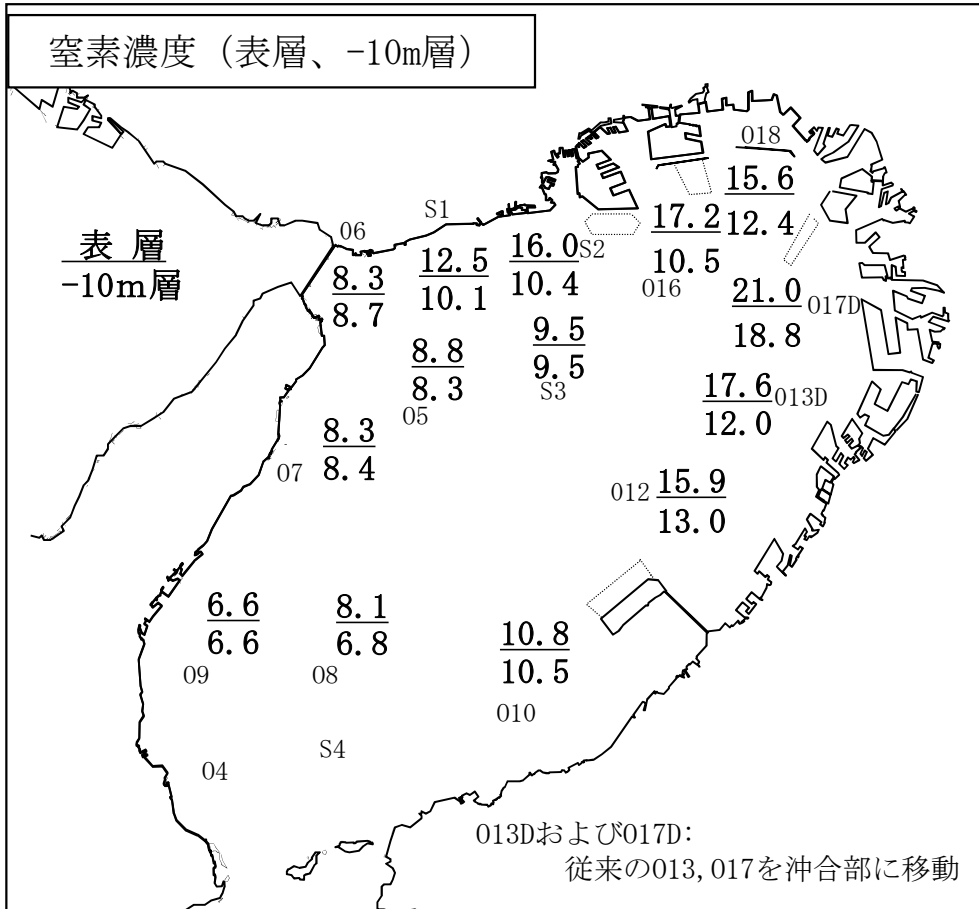
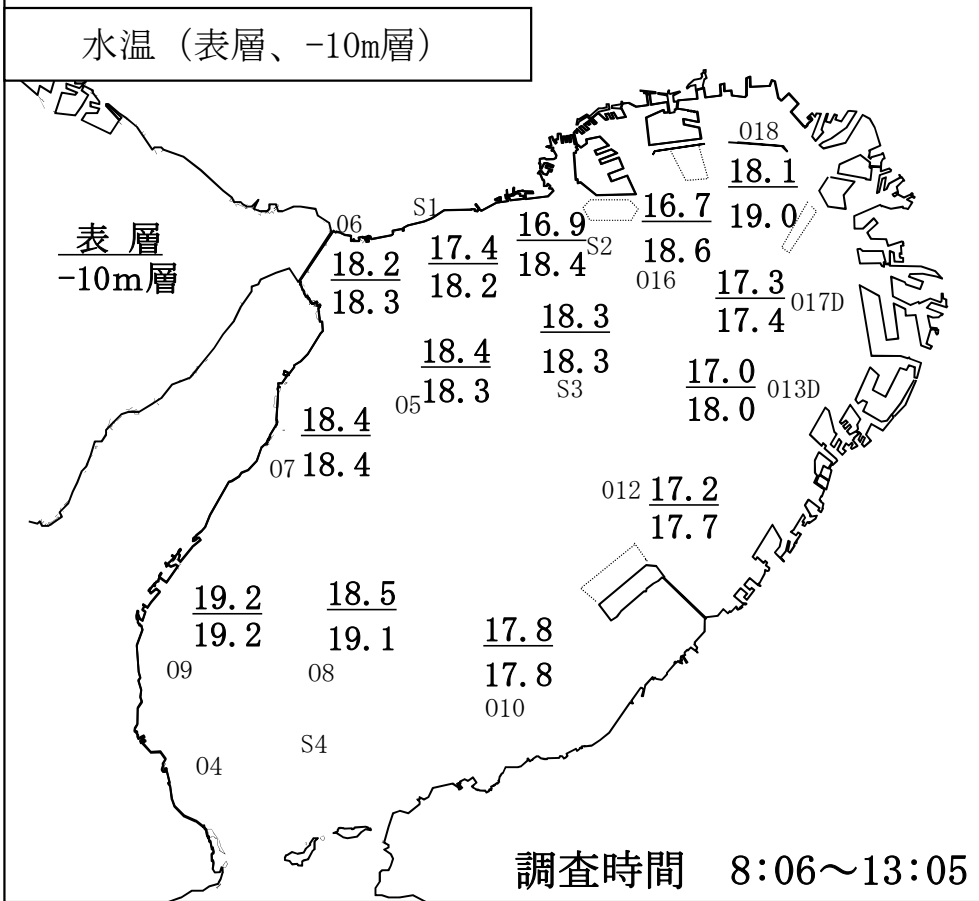
(水温) 表層は湾内16~19°C台で、平均17.9°C (平年比+1.1°C)。-10m層は平均18.4°C (平年比+0.9°C)。

(塩分) 表層平均32.15psu(平年 31.98)。-10m層平均32.46psu(平年 32.29)。

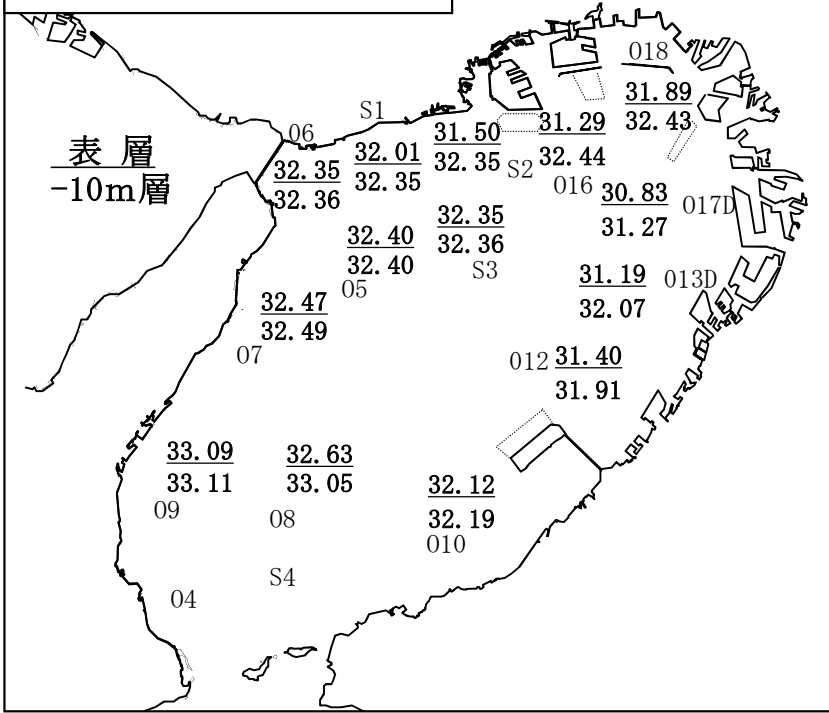
(栄養塩、他) 表層の窒素は平均11.1 $\mu\text{g-at/L}$ 、リンは平均0.64 $\mu\text{g-at/L}$ 。窒素は平年より高く、リンは平年よりやや低い。-10m層(平均)は、窒素9.3 $\mu\text{g-at/L}$ 、リン0.62 $\mu\text{g-at/L}$ 。海域全般に大型珪藻のコシノディスカスが見られるが発生量は少なく、それ以外の珪藻は全域においてほとんど確認されなかった。

上段 (今回値)	平成28年12月2日調査
中段 (昨年値)	平成27年12月9日調査
下段 (平年値)	12月上旬

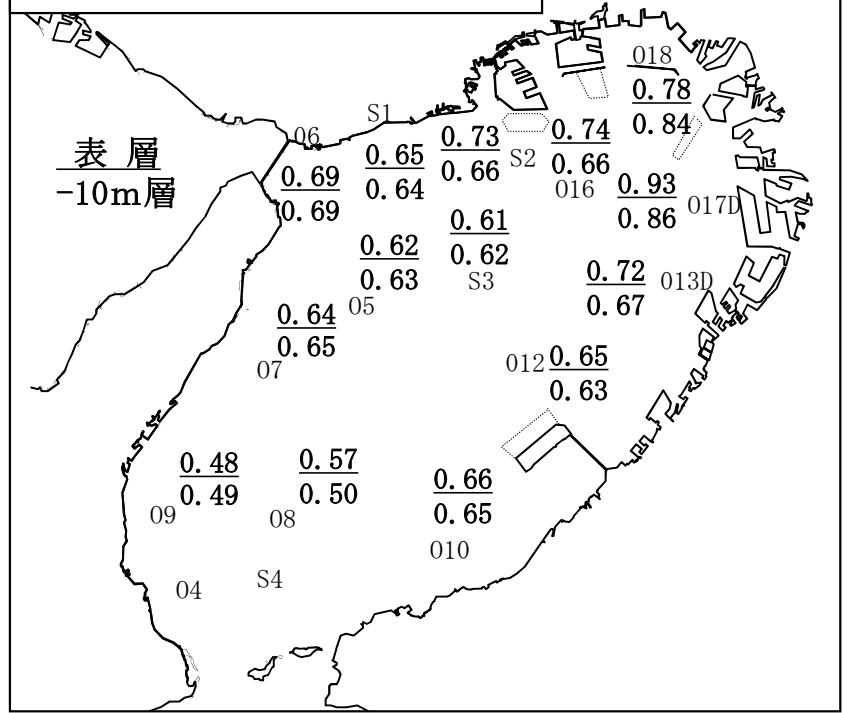
調査地点	水温 (°C)	塩分 (psu)	三態窒素 ($\mu\text{g-at/L}$)	燐酸 ($\mu\text{g-at/L}$)
04	17.9	32.81	6.7	0.59
	18.0	32.90	6.5	0.57
05	18.4	32.40	8.8	0.62
	16.7	31.83	6.9	0.67
06	17.0	32.21	6.8	0.68
	18.2	32.35	8.3	0.69
07	16.8	31.82	8.2	0.70
	17.1	32.23	7.1	0.68
08	18.4	32.47	8.3	0.64
	17.0	31.92	6.8	0.67
09	17.3	32.29	6.9	0.68
	18.5	32.63	8.1	0.57
010	17.5	32.42	7.0	0.65
	17.7	32.56	6.8	0.64
012	19.2	33.09	6.6	0.48
	17.6	32.54	6.7	0.63
013D	17.7	32.64	6.5	0.61
	17.8	32.12	10.8	0.66
016	16.2	31.84	8.0	0.67
	16.3	31.99	9.3	0.70
017D	17.2	31.40	15.9	0.65
	15.8	31.41	11.7	0.73
018	16.1	31.68	10.6	0.69
	17.0	31.19	17.6	0.72
S1	15.7	30.98	14.7	0.78
	15.9	31.15	13.0	0.69
S2	16.7	31.29	17.2	0.74
	15.1	30.61	17.0	0.79
S3	15.2	30.17	20.2	0.80
	17.3	30.83	21.0	0.93
S4	15.2	30.19	20.0	0.91
	14.7	29.89	24.6	0.95
013Dおよび017D:	18.1	31.89	15.6	0.78
	14.5	29.86	22.6	0.86
017D	15.2	29.03	31.3	1.08
	17.4	32.01	12.5	0.65
S1	15.2	30.92	15.2	0.80
	16.2	31.77	10.8	0.72
S2	16.9	31.50	16.0	0.73
	15.1	30.70	16.5	0.84
S3	15.5	30.78	16.5	0.77
	18.3	32.35	9.5	0.61
S4	16.9	31.92	7.1	0.69
	16.8	31.86	7.8	0.63
013Dおよび017D:	16.8	32.32	7.7	0.64
	17.3	32.62	7.3	0.63



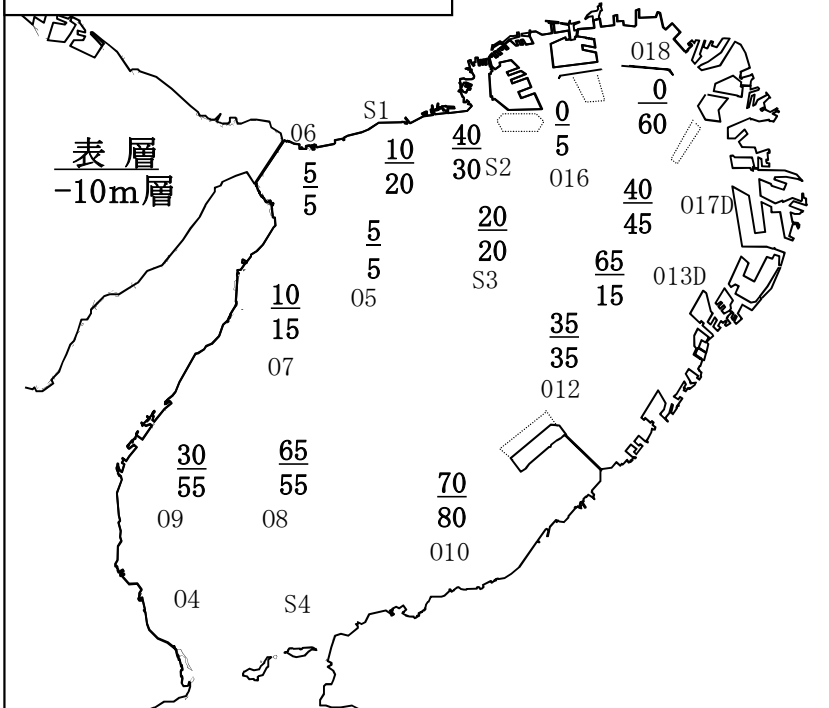
塩分 (表層、-10m層)



リン濃度 (表層、-10m層)



コシノディスカス (細胞/L)



スケルトネマ (細胞/ml)

